

島根県雇用対策審議会
令和 5 年 ● 月 ● 日
教育庁教育指導課

令和 6 年 3 月高校卒業予定者の進路希望状況等について

1 進路希望状況等（県立、市立、私立の全日制、定時制の合計）

【8月末時点】

（単位：人）

| 年度 | 卒業 予定者 | 進学 | 就職 | 就職 | | 未決定 | |
|-----|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 県内 | 県外 | | |
| R 3 | 5,607 | 4,428 (79%) | 1,161 (21%) | 906 (78%) | 255 (22%) | 18 (0.3%) | |
| R 4 | 5,548 | 4,380 (79%) | 1,153 (21%) | 900 (78%) | 253 (22%) | 15 (0.3%) | |
| R 5 | | 5,289 | 4,168 (79%) | 1,103 (21%) | 860 (78%) | 243 (22%) | 18 (0.3%) |
| | 対 R 3 増減 | △318 | △260 | △58 | △46 | △12 | 0 |
| | 対 R 4 増減 | △259 | △212 | △50 | △40 | △10 | +3 |

【参考】新規高校卒業者の県内求人等の状況 ～島根労働局資料（R 5 年 7 月末現在）～

- ・ 全体的には新型コロナウイルスによる影響前の水準に戻ってきている。
- ・ 若手の人手不足が顕著である。

〈産業別〉

- ・ 卸・小売業では、令和 5 年 3 月に県東部と鳥取県西部の石油販売企業が合併し本社が鳥取県内となったことから、求人票が県外扱いとなり求人数が減少

（単位：人）

| 年度 | 建設 | 製造 | 卸・小売 | 宿泊・飲食 | 生活関連・娯楽 | 医療・福祉 | その他 | 計 | |
|-----|----------|-----|------|-------|---------|-------|-----|-------|-------|
| R 3 | 715 | 696 | 269 | 154 | 45 | 216 | 523 | 2,618 | |
| R 4 | 747 | 858 | 299 | 180 | 52 | 216 | 619 | 2,971 | |
| R 5 | | 754 | 911 | 262 | 219 | 45 | 243 | 633 | 3,067 |
| | 対 R 3 増減 | +39 | +215 | △7 | +65 | 0 | +27 | +110 | +449 |
| | 対 R 4 増減 | +7 | +53 | △37 | +39 | △7 | +27 | +14 | +96 |

〈地区別〉

- ・ 川本・益田地区は、人員の充足により、求人数が減少

（単位：人）

| 年度 | 安来 | 松江 | 雲南 | 出雲 | 大田 | 川本 | 浜田 | 益田 | 隠岐 | 合計 | |
|-------|----------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|
| R 3 | 109 | 879 | 139 | 696 | 85 | 97 | 272 | 282 | 59 | 2,618 | |
| R 4 | 132 | 1,011 | 164 | 806 | 93 | 96 | 307 | 319 | 43 | 2,971 | |
| R 5 | | 159 | 1,077 | 176 | 823 | 95 | 82 | 330 | 283 | 42 | 3,067 |
| | 対 R 3 増減 | +50 | +198 | +37 | +127 | +10 | △15 | +58 | +1 | △17 | +449 |
| | 対 R 4 増減 | +27 | +66 | +12 | +17 | +2 | △14 | +23 | △36 | △1 | +96 |
| | 求人倍率 | 3.06 | 3.37 | 2.79 | 3.08 | 2.21 | 4.82 | 2.62 | 2.48 | 1.27 | 2.96 |
| 就職希望者 | 54 | 321 | 78 | 295 | 49 | 27 | 129 | 127 | 23 | 1,103 | |

（注）就職希望者欄は、当該地区に所在する高校の就職希望者数

2 就職に係るスケジュール

| 時 期 | 内 容 |
|-------------------------------------|---|
| 6月1日以降 | ハローワークにおける求人受理開始 |
| 7月1日以降 | 各企業から学校への求人票送付開始 |
| 7月上旬～8月上旬 8月中旬～8月下旬 9月上旬～9月下旬 | 生徒・保護者への進路説明会、三者面談、応募前職場見学 校内進路会議（生徒ごとに希望する1社を決定） 面接練習、筆記試験指導 |
| 9月5日以降 | 学校から各企業へ推薦開始（企業へ願書提出） |
| 9月16日以降 | 各企業における採用選考開始、採用内定の開始 |

3 就職に係る学校の状況（進路指導主任等からの聞き取り）

(1) 学校の就職指導

- ・ 生徒が希望する職種の求人がない場合は、ハローワーク高卒求人 WEB サイトなどを活用し、希望職種の求人票を学校に送付してもらうといった対応をしている。
- ・ 県内企業、県外企業のいずれかを検討する際に、賃金・給与に加え、休日など福利厚生面を比較する生徒が見られるようになった。
- ・ 県立高校の求人受付企業数（8月末時点）
県内企業：R 4 5,542 → R 5 5,590（+ 48）
県外企業：R 4 10,989 → R 5 11,787（+798）

(2) 企業の応募前職場見学

- ・ どの企業も、生徒を快く受け入れてくれ、希望する企業すべてで実施できた。
- ・ 県外企業も丁寧に対応してくれている。
- ・ 若手職員が仕事内容を説明したり、会社紹介動画を作成したり、生徒への対応を工夫する企業が増えている。

4 就職支援の取組等（労働局、商工労働部、教育委員会の連携）

- ・ 求人の確保、求人取消し及び内定取消しを出さないよう経済4団体に対し求人に関する要請を実施
- ・ 面接時等に不適切な選考が行われないよう、企業への注意喚起
- ・ 企業の人事担当者と各学校の進路担当者との情報交換会の開催
- ・ 応募前職場見学の実施にあたっては、高等学校等及び求人事業所のニーズに応じて、オンラインを活用するなど、学校と企業が連携した取組を実施
- ・ ハローワークの就職支援ナビゲーターによる就職支援
（高校等と連携した、生徒の就職に必要な個別支援（就職相談、求人開拓等））